



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 ニッパン(日発販売株式会社)

コード番号 7563 URL <http://www.nippan-inc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 齋藤 哲夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員企画本部長

(氏名) 菅原 嗣高

TEL 03-5690-3005

四半期報告書提出予定日 平成24年2月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	28,105	0.0	567	△27.7	561	△29.3	249	△45.7
23年3月期第3四半期	28,095	13.7	785	236.2	794	246.0	459	189.3

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 188百万円 (△60.1%) 23年3月期第3四半期 473百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第3四半期	11.22	—
23年3月期第3四半期	20.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	22,892	6,765	29.6
23年3月期	20,830	6,732	32.3

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 6,765百万円 23年3月期 6,732百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年3月期	—	3.00	—	4.00	7.00
24年3月期	—	3.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	4.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	38,000	0.9	1,050	1.9	1,050	1.5	600	9.6	26.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	22,800,000 株	23年3月期	22,800,000 株
24年3月期3Q	545,592 株	23年3月期	545,072 株
24年3月期3Q	22,254,564 株	23年3月期3Q	22,256,076 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、東日本大震災の影響による停滞傾向から脱し、景気は回復に向かいつつありました。しかしながら原子力問題による電力供給不足、長引く円高・株安など企業収益を圧迫する懸念材料が払拭できず、先行きの不透明なまま推移しました。

このような中、オートパーツ事業では復興への取り組みが始まり貨物輸送量が増加したことによる大型トラックの補修用ばねの需要が増しましたが、個人消費の低迷により新車販売台数が落ち込むなど補修部品市場では厳しい環境が続きました。プレシジョンパーツ事業ではサプライチェーンが急速に復旧し、震災の影響から回復基調に入ったと思われましたが、10月のタイ大洪水により自動車生産台数が再び減少し、大きな打撃を受けました。IT事業や産業システム事業においても、円高の影響を受け輸出関連会社を中心に設備・情報投資の先送り傾向が続き苦戦しました。

そのような厳しい経営環境ではありますが、事業の拡大・拡充に備えて拠点等の整備を行いました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は28,105百万円（前年同期比0.0%増）、営業利益567百万円（前年同期比27.7%減）、経常利益561百万円（前年同期比29.3%減）、四半期純利益249百万円（前年同期比45.7%減）となりました。

セグメント別の営業概況は、次のとおりであります。

[オートパーツ事業]

自社ブランドであるグリーン商品、補修用ばねやタイヤチェーンの売上は増加したものの、ホイールや自動車用品の売上が減少し、連結売上高は10,846百万円（前年同期比0.6%増）、営業利益は88百万円（前年同期比71.3%減）となりました。

[プレシジョンパーツ事業]

インジェクタ部品などの精密加工部品や精密ばねの売上が減少し、連結売上高は15,064百万円（前年同期比1.6%減）、営業利益は581百万円（前年同期比19.4%増）となりました。

[IT事業]

厳しい事業環境が続き、情報関連商品の売上は増加し、連結売上高は1,136百万円（前年同期比13.2%増）となりましたが、事業の黒字化には及ばず、営業損失は88百万円となりました。

[産業システム事業]

企業の設備投資が先送りにされる傾向の中、地道に営業活動を続けた結果、機材関連商品を中心に売上が増加し、連結売上高は1,057百万円（前年同期比5.9%増）となりました。しかし事業の黒字化には至らず、営業損失は13百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は22,892百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,062百万円増加いたしました。

流動資産は、16,547百万円となり、2,103百万円増加いたしました。これは、主として現金及び預金が1,323百万円増加したことなどによります。

固定資産は、6,344百万円となり、40百万円減少いたしました。これは、主として投資有価証券が78百万円減少したことなどによります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は16,127百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,029百万円増加いたしました。

流動負債は、15,390百万円となり、1,973百万円増加いたしました。これは、主として支払手形及び買掛金が2,785百万円増加したことなどによります。

固定負債は、736百万円となり、55百万円増加いたしました。これは、主として役員退職慰労引当金が32百万円、リース債務が47百万円減少した一方で、退職給付引当金が139百万円増加したことなどによります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は6,765百万円となり、前連結会計年度末に比べ33百万円増加いたしました。これは、主として利益剰余金が93百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想につきましては平成23年7月27日公表時から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,629,784	2,953,036
受取手形及び売掛金	8,340,123	9,358,719
商品及び製品	2,485,951	2,376,241
その他のたな卸資産	27,276	41,365
未収入金	1,620,972	1,577,509
繰延税金資産	252,544	141,128
その他	106,152	117,612
貸倒引当金	△17,915	△17,655
流動資産合計	14,444,889	16,547,958
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,491,971	1,472,701
土地	3,044,689	3,044,689
その他（純額）	594,656	533,197
有形固定資産合計	5,131,317	5,050,588
無形固定資産		
投資その他の資産	24,978	31,141
投資有価証券	763,877	685,473
長期貸付金	140,547	119,247
繰延税金資産	—	87,723
その他	373,104	458,999
貸倒引当金	△48,398	△88,286
投資その他の資産合計	1,229,131	1,263,157
固定資産合計	6,385,427	6,344,887
資産合計	20,830,317	22,892,845
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,121,205	11,906,783
短期借入金	2,930,197	2,430,599
リース債務	127,501	122,814
未払法人税等	300,434	104,368
役員賞与引当金	32,020	25,125
その他	905,259	800,866
流動負債合計	13,416,618	15,390,556
固定負債		
リース債務	263,813	215,875
繰延税金負債	1,813	229
退職給付引当金	109,537	249,316
役員退職慰労引当金	263,574	231,479
資産除去債務	27,412	27,708
負ののれん	14,813	11,851
固定負債合計	680,966	736,461
負債合計	14,097,584	16,127,017

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,040,345	2,040,345
資本剰余金	1,251,391	1,251,391
利益剰余金	3,518,474	3,612,408
自己株式	△151,394	△151,503
株主資本合計	6,658,817	6,752,642
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	156,100	108,787
繰延ヘッジ損益	—	△1,840
為替換算調整勘定	△82,186	△93,760
その他の包括利益累計額合計	73,914	13,186
純資産合計	6,732,732	6,765,828
負債純資産合計	20,830,317	22,892,845

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	28,095,219	28,105,129
売上原価	22,796,967	22,734,562
売上総利益	5,298,251	5,370,567
販売費及び一般管理費	4,512,802	4,802,571
営業利益	785,449	567,996
営業外収益		
受取利息	3,234	2,606
受取配当金	12,901	18,037
仕入割引	31,214	31,420
為替差益	4,589	—
その他	20,068	27,365
営業外収益合計	72,007	79,430
営業外費用		
支払利息	20,378	14,214
手形売却損	14,649	13,334
支払手数料	—	31,238
売上割引	10,983	11,960
その他	17,307	15,514
営業外費用合計	63,319	86,263
経常利益	794,137	561,164
特別利益		
関係会社株式売却益	50,304	—
特別利益合計	50,304	—
特別損失		
固定資産除却損	446	183
減損損失	15,165	—
貸倒引当金繰入額	—	3,425
会員権評価損	4,530	8,000
災害による損失	—	1,427
投資有価証券評価損	6,570	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	23,247	—
特別損失合計	49,959	13,036
税金等調整前四半期純利益	794,482	548,128
法人税、住民税及び事業税	172,869	232,748
法人税等調整額	161,823	65,662
法人税等合計	334,692	298,411
少数株主損益調整前四半期純利益	459,789	249,716
四半期純利益	459,789	249,716

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	459,789	249,716
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34,313	△47,313
繰延ヘッジ損益	△5,250	△1,840
為替換算調整勘定	△15,314	△7,433
持分法適用会社に対する持分相当額	△347	△4,141
その他の包括利益合計	13,401	△60,728
四半期包括利益	473,191	188,988
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	473,191	188,988
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期 連結損益 計算書計上額 (注)
	オートパーツ 事業	プレジジョン パーツ事業	I T事業	産業システ ム事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	10,779,846	15,313,420	1,003,610	998,343	28,095,219	—	28,095,219
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	10,779,846	15,313,420	1,003,610	998,343	28,095,219	—	28,095,219
セグメント利益 又は損失(△)	308,326	486,924	△15,772	5,971	785,449	—	785,449

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「オートパーツ事業」セグメントにおいて遊休状態になった事業用の固定資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。

なお、当該減損損失の計上額は当第3四半期連結累計期間において15,165千円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期 連結損益 計算書計上額 (注)
	オートパーツ 事業	プレジジョン パーツ事業	I T事業	産業システ ム事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	10,846,550	15,064,803	1,136,287	1,057,489	28,105,129	—	28,105,129
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	10,846,550	15,064,803	1,136,287	1,057,489	28,105,129	—	28,105,129
セグメント利益 又は損失(△)	88,567	581,414	△88,944	△13,041	567,996	—	567,996

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。